



岐阜聖徳学園大学附属幼稚園発行

秋の深まりと共に、子どもたちの活動も充実してきました。5月に植えたサツマイモの苗がつるをのばし、土の中では大小様々なお芋が育って収穫の時を迎えました。子どもたちが自分の手で掘り出すことにより、感動体験を味わい、焼き芋パーティではその味覚を楽しみます。

幼児期に自分の目で見て、手で触れて、心で感じることはとても大切な体験となります。そして、子ども

のそばにいる私たち保育者やお母さんがその感動を一緒に味わうこと、言葉で「大きいね」「おいしいね」「すごいね」と表現しながら共感することが、子どもの心をより豊かにしていくのではないのでしょうか。

さて、ぴこちゃんクラブも6年目を迎えました。子育ては楽しいけれど、思うようにいかないこともたくさんあります。ちょっと息抜きに幼稚園に遊びに来ていただき、同年齢のお子さんを持つお母さん達との交流の機会にもしていただけたらと思います。どうぞ気軽にご参加ください。10月～12月までの3回ですが、みんなで楽しい時間を過ごしていきましょう。

【今月の歌】 もみじ

あかい あかい もみじのは  
もみじのはっぱは きれいだな  
ぱっとひらいた あかちゃんの  
おててのようで かわいいな



まつぼっくり

まつぼっくりが あったとき  
たかいおやまに あったとき  
ころころ ころころ あったとき  
おさるが ひろって たべたとき



やきいもグーチーパー

やきいも やきいも おなかがグー  
ほかほか ほかほか あちちのチー  
たべたら なんにも なくなるパー  
それ やきいも まとめて グーチーパー



薄着の習慣は **秋** からスタート

肌寒くなってくると、つい子どもに厚着をさせたりしますが、子どもは意外と寒さに強いもの。冬に向けて抵抗力をつけ、丈夫な皮膚を作っていくためにも、今から薄着を心がけていきましょう。

薄着で過ごすコツ

- 寒いときは薄手の上着で調節する
- 肌着を着て保温する
- おなかと背中が出ないようにする



大人より「少し遅く」「1枚少なく」!

大人が「長そでを着よう」と思ったとき、子どもは長そでにするのを少し遅らせる。大人が重ね着するとき、子どもは1枚少なく着せる。こうすると、自然と薄着が習慣づけられます。

【今月の絵本紹介】 だるまさん

作・絵：かがくい ひろし 出版社：プロンズ新社

学研 健康おたより文例集より

だるまさんが・・・とくれば期待されるあの言葉 簡単には続きませんが、だるまさんの動きと表情がとてもユニークで子どもは真似をしたりします。特にストーリーはありませんが、一字ずつ指さしながら声を出して読んだり、見ているだけで笑ったり、びっくりしたりする 1～2 歳児さんにはぴったりの絵本です。「だるまさんが」「だるまさんの」「だるまさんと」の3冊シリーズです。